8：50～9：00 開会式　Opening Remarks

○江本　憲昭
神戸薬科大学 臨床薬学研究室 / 神戸大学大学院医学研究科 循環器内科学分野

9：00～9：30 教育講演 1　Educational Lecture 1

座長：瀧原　圭子（大阪大学 キャンパスライフ健康支援センター）

EL1-1　初めての肺高血圧基礎研究
MD なのになぜ基礎研究が必要なの？
○坂尾　誠一郎
国際医療福祉大学 呼吸器内科学

9：35～10：05 教育講演 2　Educational Lecture 2

座長：辻野　一三（北海道大学大学院 医学研究院 呼吸・循環イノベーティブリサーチ分野）

EL2-1　左心不全に合併した肺高血圧症の血行動態を考える
○橋本　暁佳
札幌医科大学 循環器・腎臓・代謝内分泌内科

10：10～10：40 教育講演 3　Educational Lecture 3

座長：小垣　滋豊（大阪急性期・総合医療センター 小児科・新生児科）

EL3-1　周産期・肺発達の障害に伴う小児肺高血圧　- 臨床像と実験的検討 -
○澤田　博文[1)]、三谷　義英[1)]、大下　裕法[3)]、淀谷　典子[1)]、大橋　啓之[1)]、
坪谷　尚季[1)]、大矢　和伸[1)]、武岡　真美[1)]、原田　智哉[1)]、西村　有平[2)]、平山　雅浩[1)]
[1)]三重大学医学部 小児科、[2)]三重大学医学部 統合薬理学、[3)]豊橋市民病院 小児科

10：45～11：15 教育講演 4　Educational Lecture 4

座長：中西　宣文（大阪なんばクリニック 循環器内科）

EL4-1　成人期 PH の診断のピットホール : 小児循環器診療からのレッスン
○三谷　義英
三重大学医学部附属病院 周産母子センター

11：20～11：50 Year in Review 2023（基礎）　Year in Review 2023（Basic）

座長：福田　恵一（慶應義塾大学 循環器内科）

YR-1　Year in Review 2023 (Basic)
○中岡　良和
国立循環器病研究センター 研究所血管生理学部

11：50～12：20 Year in Review 2023（臨床）　Year in Review 2023（Clinical）

座長：下川　宏明（国際医療福祉大学 大学院）

YR-2　Pulmonary Hypertension Clinical :Year in Review, 2023
○杉村　宏一郎
国際医療福祉大学成田病院 循環器内科

12：40～13：40　ランチョンセミナー 1　Luncheon Seminar 1

座長：八尾　厚史（東京大学 保健・健康推進本部）

LS1　先天性心疾患に伴う PAH の治療 - 当院でのマシテンタンの使用経験から -

○赤木　達

岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 循環器内科学

共催：ヤンセンファーマ株式会社／日本新薬株式会社

13：50～14：20　会長講演　Presidential Lecture

座長：平田　健一（神戸大学大学院医学研究科 循環器内科学）

PL-1　血管内皮細胞の基礎研究から肺高血圧症の臨床研究まで
ーフィジシャンサイエンティストの愚直の一念ー

○江本　憲昭

神戸薬科大学 臨床薬学研究室 / 神戸大学大学院医学研究科 循環器内科学分野

14：25～15：10　特別講演　Special Lecture

座長：江本　憲昭（神戸薬科大学 臨床薬学研究室 / 神戸大学大学院医学研究科 循環器内科学分野）

SL-1　睡眠の謎に挑む ～眠気の原理の追求から社会実装まで～

○柳沢　正史

筑波大学 国際統合睡眠医科学研究機構 (WPI-IIIS)

15：15～17：15　スポンサードセッション　Sponsored Session

ESC/ERS ガイドライン改定を踏まえた日本の肺動脈性肺高血圧症治療のあり方

第一部：The updated 2022 ESC/ERS guidelines on pulmonary hypertension - What is new?

座長：大郷　剛（国立循環器病研究センター 心臓血管内科部門 肺循環科 / 医療安全管理部）

SS　○ Stephan Rosenkranz

Heart Center at the University of Cologne, Germany
ESC Task Force chair of 2022 ESC/ERS guidelines on the diagnosis and treatment of pulmonary hypertension

第二部：日本における "PAH with cardiopulmonary comorbidities" を考える

座長：田村　雄一（国際医療福祉大学三田病院 肺高血圧症センター / 国際医療福祉大学 医学部 循環器内科学）

パネリスト：足立　史郎（名古屋大学医学部附属病院 循環器内科）
加藤　将（北海道大学病院 リウマチ・腎臓内科）
杉浦　寿彦（千葉大学医学部附属病院 呼吸器内科）
Stephan Rosenkranz（Heart Center at the University of Cologne, Germany
ESC Task Force chair of 2022 ESC/ERS guidelines on the diagnosis and treatment of pulmonary hypertension）

第三部：mPAP 21-24 における PAH 診断・治療意義を考える

座長：福本　義弘（久留米大学医学部 内科学講座 心臓・血管内科部門）

パネリスト：杉村　宏一郎（国際医療福祉大学成田病院 循環器内科）
吉藤　元（京都大学大学院医学研究科 内科学講座臨床免疫学）
辻野　一三（北海道大学大学院医学研究院 呼吸・循環イノベーティブリサーチ分野）
Stephan Rosenkranz（Heart Center at the University of Cologne, Germany
ESC Task Force chair of 2022 ESC/ERS guidelines on the diagnosis and treatment of pulmonary hypertension）

共催：ヤンセンファーマ株式会社メディカルアフェアーズ本部

17：25～18：05　八巻賞受賞講演　Yamaki Award Lecture

座長：下川　宏明（国際医療福祉大学 大学院）
安田　聡（東北大学大学院 医学系研究科 循環器内科学分野）

YA-1　炎症・BMPR2・学校検診を軸に取り組んだ肺高血圧研究の 20 年
○澤田　博文
三重大学医学部附属病院 小児科

第 1 日目 6 月 3 日（土）第 2 会場（401）

9：00～9：40　一般演題 1　Oral Session 1

症例報告 1（クロスボーダー症例）

座長：足立　健（防衛医科大学校 循環器内科）
谷口　悠（神戸大学医学部附属病院 循環器内科）

OR1-1　アンチトロンビン欠乏症と静脈奇形を認めた深部静脈血栓症の一例
○辻　明宏、木村　太亮、浅野　遼太郎、上田　仁、青木　竜男、大郷　剛
国立循環器病研究センター 肺循環科

OR1-2　急性肺塞栓症に対し、血栓吸引術で出血性合併症を制御しえた一例
○松岡　庸一郎、向井　淳、下浦　広之、寺尾　侑也、伊藤　達郎、澤田　隆弘、
白井　丈晶、白木　里織、角谷　誠、大西　祥男
加古川中央市民病院 循環器内科

OR1-3　遺伝性鉄芽球性貧血、続発性鉄過剰症に合併した肺高血圧症の一例
○太田　優雅子[1)]、木下　秀之[1,2)]、牧山　武[1,2)]、福田　祐紀[1)]、金森　敬彦[1)]、
柳澤　洋[1)]、森内　健史[1)]、稲住　英明[1)]、塩見　紘樹[1)]、中川　靖章[1)]、桑原　宏一郎[3)]
[1)]京都大学医学部附属病院 循環器内科、[2)]京都大学大学院医学研究科 地域医療システム学講座、
[3)]信州大学医学部 循環器内科学教室

OR1-4　先天性門脈体循環シャントによる肺高血圧症を合併した成人の一例
○峯岸　美智子、庭前　野菊、佐々木　孝志、丹下　正一
前橋赤十字病院 心臓血管内科

10：00～10：50　一般演題 2　Oral Session 2

症例報告 2（希少例 1）

座長：武内　徹（大阪医科薬科大学 リウマチ膠原病内科）
坂尾　誠一郎（国際医療福祉大学 呼吸器内科学）

OR2-1　高心拍出性心不全で加療を要したオスラー病合併妊娠の一例
○水谷　花菜[1)]、荻原　義人[1)]、佐藤　徹[1)]、玉石　雄也[2)]、真木　晋太郎[2)]、
二井　理文[2)]、大橋　啓之[3)]、三谷　義英[3)]、池田　智明[2)]、土肥　薫[1)]
[1)]三重大学医学部附属病院 循環器内科、[2)]三重大学医学部附属病院 産婦人科、[3)]三重大学医学部附属病院 小児科

OR2-2　緊急帝王切開直後に心肺停止となった重症肺高血圧症の 1 例
○平田　哲夫、津留　陸、出石　礼仁、三根　かおり、加藤　悠太、末松　保憲、
有村　忠聴、志賀　悠平、桑野　孝志、杉原　允、三浦　伸一郎
福岡大学病院 循環器内科

OR2-3　積極的薬物治療により周産期を乗り越えた肺高血圧合併妊娠の一例
○佐藤　希美、土屋　亮介、南　健太郎、石津　智子、家田　真樹
筑波大学 循環器内科

OR2-4　多剤併用療法が奏功した糖原病Ⅰa型に伴う肺高血圧症の1例

○吉田　詩織、津端　英雄、長井　智之、松原　勇樹、中西　直彦、的場　聖明
京都府立医科大学附属病院 循環器内科

OR2-6　逐次併用療法が奏効したリンパ脈管筋腫症の一例

○川村　陽大、伊波　巧、竹内　かおり、菊池　華子、合田　あゆみ、河野　隆志、
副島　京子、佐藤　徹
杏林大学医学部 循環器内科

11：10～12：10　一般演題 3　Oral Session 3

症例報告 3（治療難渋例）

座長：泉家　康宏（大阪公立大学大学院医学研究科 循環器内科学）
土肥　由裕（呉共済病院 循環器内科）

OR3-1　多剤併用療法が奏功した HIV 感染に伴う肺動脈性肺高血圧症の一例

○庭前　野菊、丹下　正一、峯岸　美智子、佐々木　孝志
前橋赤十字病院 心臓血管内科

OR3-2　多剤併用療法が有効であった高齢者肺動脈性肺高血圧症の1例

○荘川　知己、寺本　知生、新田　和宏、藤原　敬士、渡邉　義和、前田　幸治、
辻山　修司、藤井　隆
JA 広島総合病院 循環器内科

OR3-3　エポプロステノールナトリウムが奏効した遺伝性肺高血圧症の1例

○山﨑　祐貴[1)]、菊島　朋生[1)]、佐野　隆英[1)]、岡　洋祐[1)]、小島　至正[1)]、川田　幸太[2)]、
岡　崇[1)]、小原　浩[1)]、益原　大志[2)]、藤井　毅郎[2)]、池田　隆徳[1)]
[1)]東邦大学医療センター大森病院 循環器内科、[2)]東邦大学医療センター大森病院 心臓血管外科

OR3-4　失神によりエポプロステノール導入が困難であった IPAH の1例

○岡　崇、岡　洋介、野池　亮太、和田　遼、坪野　雅一、池田　隆徳
東邦大学医学部 内科学講座循環器内科学分野（大森）

OR3-5　エポプロステノールによる胃痙攣に芍薬甘草湯が著効した症例

○浅田　不二子、杣山　陽一、戸次　宗久、本多　亮博、緒方　詔子、石松　高、
高橋　甚彌、西田　憲史、田原　宣広、福本　義弘
久留米大学病院 心臓・血管内科

OR3-6　Hickman カテーテル抜去に難渋した一例

○福田　裕紀[1)]、米田　史哉[1)]、土井　孝浩[1,3)]、塩見　紘樹[1)]、木下　秀之[1,2)]、
武田　裕[4)]、中島　大輔[5)]、伊達　洋至[5)]、稲住　英明[1)]、中川　靖章[1)]、桑原　宏一郎[6)]
[1)]京都大学医学部附属病院 循環器内科、[2)]京都大学大学院医学研究科 地域医療システム学講座、
[3)]医療法人社団 紘仁会 土井内科、[4)]社会医療法人大真会 大隈病院 内科／循環器内科、
[5)]京都大学大学院医学研究科 呼吸器外科、[6)]信州大学医学部 循環器内科学 教室

12：40～13：40　ランチョンセミナー 2　Luncheon Seminar 2

座長：川口　鎮司（東京女子医科大学 膠原病リウマチ内科）

LS2　新登場の PAH 治療薬：トレプロスチニル吸入液

○白井　悠一郎
日本医科大学大学院医学研究科　アレルギー膠原病内科学分野

共催：持田製薬株式会社

15：15～16：25　一般演題 4　Oral Session 4

症例報告 4（膠原病 1）

座長：田中　住明（北里大学メディカルセンター リウマチ・膠原病内科 / 北里大学医学部 膠原病・感染内科学）
木村　智樹（公立陶生病院 呼吸器・アレルギー疾患内科）

OR4-1　抗セントリオール抗体陽性強皮症に合併した PAH の一例
○土肥　由裕、林　健太郎、岡田　朗、平位　有恒、友弘　康之
呉共済病院 循環器内科

OR4-2　COPD 経過中に肺高血圧症を合併した抗中心体抗体陽性強皮症の 1 例
○木坊子　貴生、松田　翔悟、鈴鹿　隆保、和田　裕美子、秦　健一郎、庄田　武司、小谷　卓矢、武内　徹
大阪医科薬科大学病院 リウマチ膠原病内科

OR4-3　2 剤併用療法が有効であった強皮症に伴う肺高血圧症の一例
○豊島　大貴、伊藤　有輝、大倉　武、宜保　雄磨、石垣　成紘、薄元　宗一郎、成井　崇朗、藤岡　立樹、岡部　俊孝、磯村　直栄、落合　正彦
昭和大学 循環器内科

OR4-4　トシリズマブが有効であった全身型若年性関節炎による PAH の一例
○小村　直弘、菅野　晃靖、鈴木　徹、小野　文明、日比　潔
横浜市立大学医学部 循環器内科学講座

OR4-5　治療後血小板減少した von Willebrand 病合併 SLE 肺高血圧症の一例
○妹尾　絢子、小池　修平、信田　紗希、経堂　篤史、野木　真紀、野木　一孝、石原　里美、橋本　行弘、上田　友哉、渡邉　真言
奈良県立医科大学 循環器内科

OR4-6　診断治療に難渋したビタミン B1 欠乏を併発した MCTD 肺高血圧の一例
○峯岸　美智子、庭前　野菊、佐々木　孝志、丹下　正一
前橋赤十字病院 心臓血管内科

OR4-7　外科手術後に急激な酸素化低下を認めた膠原病性肺高血圧症の一例
○倉石　敦史、日高　貴之
県立広島病院 循環器内科

16：35～17：45　一般演題 5　Oral Session 5

症例報告 5（希少例 2）

座長：木下　秀之（京都大学大学院医学研究科 地域医療システム学講座）
須田　理香（千葉県済生会習志野病院 肺高血圧センター / 千葉大学医学部付属病院 呼吸器内科）

OR5-1　突然の肺高血圧症を認め、急激に自然軽快を認めた 20 代男性の一例
○倉石　敦史、福田　幸弘、上田　浩徳
県立広島病院 循環器内科

OR5-2　心臓移植 7 年後に発症した肺動脈性肺高血圧症の 1 例
○川瀬　勧、上田　仁、池江　隆志、米山　将太郎、浅野　遼太郎、青木　竜男、辻　明宏、塚本　泰正、大郷　剛
国立循環器病研究センター 心臓血管内科

OR5-3　幸福顔貌骨異形成症に合併した肺高血圧症の一例

○藤井　寛之[1)]、谷口　悠[1)]、米田　幸世[1)]、三和　圭介[1)]、谷仲　謙一[1)]、橋村　宏美[2)]、江本　憲昭[1)]、平田　健一[1)]

[1)]神戸大学医学部附属病院 循環器内科、[2)]神戸大学医学部附属病院 放射線科

OR5-4　肺高血圧症が診断の契機となった筋萎縮性側索硬化症の一例

○西　成寛、青木　竜男、浅野　遼太郎、上田　仁、辻　明宏、大郷　剛

国立循環器病研究センター 肺循環科

OR5-5　肺動脈を原発とした肺動脈粘液腫が疑われた一例

○西山　軼群[1)]、足立　史郎[2)]、廣瀬　未来[1)]、安達　健[2)]、安田　健一郎[2)]、加藤　勝洋[2)]、中野　嘉久[2,3)]、寺澤　幸枝[4)]、六鹿　雅登[4)]、安藤　太三[5)]、室原　豊明[1)]

[1)]名古屋大学大学院 医学系研究科循環器内科学、[2)]名古屋大学医学部附属病院 循環器内科、[3)]名古屋大学大学院医学系研究科 国際保健医療学・公衆衛生学、[4)]名古屋大学医学部附属病院 心臓外科、[5)]大阪健康管理センター 外科

OR5-6　エポプロステノールにより巨大甲状腺腫と気道狭窄を来した一例

○西浦　司人、横川　哲朗、及川　雅啓、小林　淳、八巻　尚洋、杉本　浩一、中里　和彦、石田　隆史、竹石　恭知

福島県立医科大学 循環器内科学講座

OR5-7　剥離性間質性肺炎 (DIP) に伴う肺高血圧症の剖検例

○武知　寛樹[1)]、倉石　博[1)]、武内　裕希[1)]、正村　寿山[1)]、小澤　亮太[1)]、山本　学[1)]、増渕　雄[1)]、小山　茂[1)]、伊藤　以知郎[2)]

[1)]日本赤十字社長野赤十字病院 呼吸器内科、[2)]日本赤十字社長野赤十字病院 病理部

18：30～19：30　イブニングセミナー 1　Evening Seminar 1

座長：安岡　秀剛（藤田医科大学医学部 リウマチ・膠原病内科学）

ES1　膠原病に伴う間質性肺疾患における診断・治療のポイント

○武内　徹

大阪医科薬科学 内科学講座内科学 IV 教室 リウマチ膠原病内科

共催：中外製薬株式会社

第 1 日目 6 月 3 日（土）第 3 会場（402）

9：00～10：00　一般演題 6　Oral Session 6

ケースシリーズ

座長：岡崎　修（医療法人社団 OHC 岡崎ハートクリニック 循環器内科）
田原　宣広（久留米大学医学部 内科学講座 心臓・血管内科部門 / 久留米大学病院 循環器病センター）

OR6-1　青黛誘発性 PAH の長期経過：遠隔期再発症例を含めた Case series

○松島　孝英[1)]、平出　貴裕[1)]、桃井　瑞生[1)]、新屋　貴章[1)]、安西　淳[1)]、伊波　巧[2)]、片岡　雅晴[3)]、福田　恵一[1)]

[1)]慶應義塾大学医学部 循環器内科、[2)]杏林大学医学部 循環器内科、[3)]産業医科大学医学部 第二内科学

OR6-2　ダサチニブ関連肺高血圧症に対し初期併用療法を行った 2 例

○佐田　良治、渡邊　紀晶、池永　寛樹、宇都宮　裕人、北川　知郎、中野　由紀子

広島大学大学院医系科学研究科 循環器内科

OR6-3　Selexipag を含む経口 3 剤併用で増悪する IPAH に対する静注 EPO 導入

○石田　秀和、石井　良、廣瀬　将樹、橋本　和久、長野　広樹、西野　遥、成田　淳
大阪大学大学院医学系研究科 小児科

OR6-4　PVOD/PCH に対してイマチニブを使用した 5 症例の検討

○中村　順一[1)]、辻野　一三[1,2)]、島　秀起[1)]、杉本　絢子[1)]、佐藤　隆博[1,2)]、大平　洋[1)]、鈴木　雅[1)]、常田　慧徳[3)]、久田　諒[4)]、加藤　将[4)]、今野　哲[1,2)]
[1)]北海道大学大学院 医学研究院 呼吸器内科学教室、
[2)]北海道大学大学院 医学研究院 呼吸・循環イノベーティブリサーチ分野、[3)]北海道大学病院 放射線診断科、
[4)]北海道大学大学院 医学研究院 免疫・代謝内科学教室

OR6-5　肺血管拡張療法中に肝肺症候群を発症した門脈肺高血圧症の 2 例

○佐藤　徹、荻原　義人、森　洋樹、杉浦　英美喜、岡本　隆二、土肥　薫
三重大学医学部附属病院 循環器内科

OR6-6　肺高血圧治療薬を中止した門脈肺高血圧・肝移植後症例の循環動態

○福村　史哲、馬場　志郎、久米　英太朗、松田　浩一、赤木　健太郎、平田　拓也、滝田　順子
京都大学医学部附属病院 小児科

10：10～11：10　一般演題 7　Oral Session 7

肺動脈性肺高血圧症

座長：今野　哲（北海道大学大学院医学研究院 呼吸器内科学教室）
　　阿部　弘太郎（九州大学病院 循環器内科）

OR7-1　診療データベースを用いた肺動脈性肺高血圧症高齢患者の実態調査

○大村　淳一、北原　和樹、高野　正志
ヤンセンファーマ株式会社 メディカル アフェアーズ

OR7-2　肺動脈性肺高血圧症における肺拡散能力低下の機序及び臨床的意義

○杉本　絢子[1)]、辻野　一三[1,2)]、島　秀起[1)]、中村　順一[1)]、佐藤　隆博[1,2)]、清水　薫子[1)]、横田　卓[3)]、今野　哲[1,2)]
[1)]北海道大学大学院 医学研究院 呼吸器内科学教室、
[2)]北海道大学大学院 医学研究院 呼吸・循環イノベーティブリサーチ分野、
[3)]北海道大学病院 医療・ヘルスサイエンス研究開発機構

OR7-3　小児期に肺高血圧症と診断され成人期に当院へ移行した症例の検討

○安田　健一郎[1)]、足立　史郎[1)]、廣瀬　未来[2)]、安達　健[1)]、西山　軟群[2)]、中野　嘉久[1)]、森本　美仁[4)]、郷　清貴[3)]、山本　英範[4)]、加藤　太一[3)]、室原　豊明[2)]
[1)]名古屋大学医学部付属病院 循環器内科、[2)]名古屋大学大学院医学系研究科 循環器内科学、
[3)]名古屋大学医学部付属病院 小児科、[4)]名古屋大学大学院医学系研究科 小児科学

OR7-4　肺高血圧の急性肺血管反応性試験における一酸化窒素と酸素の比較

○川村　悠太、小柴　光央、清水　由律香、川合　玲子、高月　晉一
東邦大学医療センター大森病院 小児科

OR7-5　当院における、PAH に対するトレプロスチニル吸入剤使用経験

○細川　和也、阿部　弘太郎
九州大学病院 循環器内科

OR7-6　骨髄増殖性疾患を合併した肺高血圧症の頻度及びその予後について

○廣瀬　未来[1)]、足立　史郎[2)]、安達　健[2)]、中野　嘉久[2)]、西山　軟群[1)]、安田　健一郎[2)]、室原　豊明[1)]
[1)]名古屋大学大学院医学系研究科 循環器内科学、[2)]名古屋大学医学部附属病院 循環器内科

11：20～12：10　一般演題 8　Oral Session 8

症例報告 6（膠原病 2）

座長：深谷　修作（藤田医科大学医学部 リウマチ・膠原病内科）
　　川口　鎮司（東京女子医科大学 内科学講座膠原病リウマチ内科学分野）

OR8-1　肺高血圧症の病態解釈に苦慮している一例

○三浦　優人[1)]、木下　秀之[1,2)]、笹井　蘭[3)]、吉藤　元[3)]、金森　敬彦[1)]、柳澤　洋[1)]、森内　健史[1)]、稲住　英明[1)]、塩見　紘樹[1)]、中川　靖章[1)]、桑原　宏一郎[4)]

[1)]京都大学医学部附属病院 循環器内科、[2)]京都大学大学院医学研究科 地域医療システム学講座、[3)]京都大学医学部附属病院 免疫・膠原病内科、[4)]信州大学医学部 循環器内科学教室

OR8-2　タダラフィルが奏効した皮膚筋炎関連間質性肺炎合併 PH の症例

○藤田　俊一、赤木　貴彦、長洲　晶子、浅野　澄恵、守田　吉孝、中野　和久

川崎医科大学 リウマチ・膠原病学

OR8-3　妊娠を契機に肺高血圧症を呈した若年 SLE 女性の一例

○新井　帝東、福岡　裕人、布施　汐理、谷澤　宏樹、望月　泰秀、正司　真、住田　有弘、新家　俊郎

昭和大学病院 循環器内科

OR8-4　サルコイドーシスに合併した肺高血圧症の一例

○門間　雄斗、杉村　宏一郎、杉本　一将、館野　馨、福岡　良磨、吉澤　彰宏、相澤　義泰、中山　崇、加藤　倫子、永井　敏雄、河村　朗夫

国際医療福祉大学成田病院 循環器内科

OR8-5　特異な経過を呈した高安動脈炎に伴う肺動脈狭窄に BPA 施行中の 1 例

○杉浦　寿彦[1,2)]、田邉　信宏[1,2)]、須田　理香[1,2)]、永田　淳[1,2)]、緑川　遥介[1)]、髙橋　純子[1)]、兼澤　弥咲[3)]、下川原　裕人[3)]、松原　広己[3)]

[1)]千葉県済生会習志野病院 肺高血圧症センター、[2)]千葉大学大学院医学研究院 呼吸器内科学、[3)]国立病院機構岡山医療センター 循環器内科

15：15～16：25　一般演題 9　Oral Session 9

画像、検査、診断 1

座長：長内　忍（旭川医科大学内科学講座 循環・呼吸・神経病態内科学分野）
　　河野　隆志（杏林大学医学部 循環器内科）

OR9-1　CTEPH における D ダイマーと重症度との関連性

○光吉　こころ、赤尾　光優、宮永　直、窪田　佳代子、大石　充

鹿児島大学大学院 心臓血管・高血圧内科

OR9-2　LSIM-CT で計測した CTEPD 患者の血流低下域比は mPAP と相関する

○山口　智大、泉家　康宏、林　央、林　浩也、柴田　敦、山崎　貴紀、江原　省一、福田　大受

大阪公立大学大学院医学研究科 循環器内科学

OR9-3　超高精細 CT による CTEPH の末梢血管病変描出能の検討

○樋口　慧[1)]、佐藤　大樹[2)]、中田　充[3)]、高木　英誠[1)]、大沼　智哉[3)]、矢尾板　信裕[2)]、大田　英揮[1)]、安田　聡[2)]、高瀬　圭[1)]

[1)]東北大学病院 放射線診断科、[2)]東北大学病院 循環器内科、[3)]東北大学病院 放射線部

OR9-4　慢性血栓塞栓性肺高血圧症患者における肺の濃度の不均一性の解析

○西山　晃[1)]、川田　奈緒子[2)]、岩男　悠真[3)]、杉浦　寿彦[2)]、石田　敬一[4)]、
鈴木　拓児[2)]、羽石　秀昭[3)]、田邉　信宏[5)]、宇野　隆[6)]
[1)]千葉大学医学部附属病院 画像診断センター、[2)]千葉大学大学院医学研究院 呼吸器内科学、
[3)]千葉大学 フロンティア医工学センター、[4)]千葉大学大学院医学研究院 心臓血管外科学、
[5)]千葉県済生会習志野病院 呼吸器内科学、[6)]千葉大学大学院医学研究院 画像診断・放射線腫瘍学

OR9-5　CTEPH 患者の DVT パターン解析

○岡野　光真[1)]、谷口　悠[2)]、乙井　一典[1)]、江本　憲昭[2)]
[1)]神戸大学 総合内科、[2)]神戸大学 循環器内科

OR9-6　姿勢変換の呼気ガス分析による CTEPH の血栓有無の鑑別

○相馬　奨太[1,2)]、矢尾板　信裕[2)]、佐藤　大樹[2)]、山本　沙織[2)]、佐藤　遥[2)]、
後岡　広太郎[2)]、高濱　博幸[2)]、鈴木　秀明[2)]、竹内　雅史[1)]、安田　聡[2)]
[1)]東北大学病院 リハビリテーション科、[2)]東北大学 循環器内科学分野

OR9-7　混合静脈血酸素分圧の PAH と CTEPH に及ぼす影響

○永田　淳[1)]、関根　亜由美[3)]、田邉　信宏[1,2,3)]、石田　敬一[4)]、内藤　亮[3)]、
須田　理香[1,2,3)]、杉浦　寿彦[1,2,3)]、重田　文子[3)]、坂尾　誠一郎[3)]、巽　浩一郎[3)]、
鈴木　拓児[3)]
[1)]千葉県済生会習志野病院 肺高血圧症センター、[2)]千葉県済生会習志野病院 呼吸器内科、
[3)]千葉大学大学院医学研究院 呼吸器内科学、[4)]東千葉メディカルセンター 心臓血管外科

16：30～17：20　一般演題 10　Oral Session 10

膠原病

座長：渥美　達也（北海道大学大学院医学研究科 免疫・代謝内科学分野）
　　山崎　宜興（聖マリアンナ医科大学 リウマチ・膠原病・アレルギー内科）

OR10-1　全身性強皮症での定期的肺動脈性肺高血圧症スクリーニングの意義

○白井　悠一郎[1)]、花岡　洋成[2)]、桑名　正隆[1,2)]
[1)]日本医科大学大学院医学研究科 アレルギー膠原病内科学分野、[2)]慶應義塾大学医学部 リウマチ膠原病内科

OR10-2　膠原病に伴う境界型肺高血圧症の予後の検討

○松枝　佑[1)]、木下　菜々[1)]、田中　住明[1,2)]、山岡　邦宏[1)]
[1)]北里大学医学部 膠原病・感染内科学、[2)]北里メディカルセンター リウマチ・膠原病科

OR10-3　強皮症関連肺動脈性肺高血圧症に対するセレキシパグ単剤治療

○鈴木　徹、松村　賢治、岩田　究、小村　直弘、川浦　範之、小西　正紹、
石上　友章、菅野　晃靖、日比　潔
横浜市立大学附属病院 循環器内科

OR10-4　短期間の単剤肺血管拡張薬と免疫抑制療法が著効した CTD-PAH

○古賀　祐樹、杁山　陽一、戸次　宗久、本多　亮博、緒方　詔子、石松　高、
髙橋　甚彌、西田　憲史、田原　宣広、福本　義弘
久留米大学 心臓血管内科

OR10-5　膠原病合併肺高血圧症に対する強化免疫抑制療法の長期予後

○山田　魁人、矢尾板　信裕、山本　沙織、佐藤　大樹、山田　祐資、林　秀華、
佐藤　遥、鈴木　秀明、後岡　広太郎、高濱　博幸、安田　聡
東北大学 循環器内科

17：25～18：15　一般演題 11　Oral Session 11

呼吸器疾患 1

座長：西山　理（近畿大学医学部 呼吸器・アレルギー内科）
長岡　鉄太郎（順天堂大学 呼吸器内科）

OR11-1　呼吸器疾患に伴う肺高血圧症の予後因子に関する検討

○緑川　遥介[1,2)]、須田　理香[1,2,3)]、杉浦　寿彦[1,2,3)]、高橋　純子[1,2)]、伊藤　誠[2)]、勝俣　雄介[2)]、家里　憲[2)]、黒田　文伸[2)]、田邉　信宏[1,2,3)]
[1)]千葉県済生会習志野病院 肺高血圧センター、[2)]千葉県済生会習志野病院 呼吸器内科、[3)]千葉大学大学院医学研究院 呼吸器内科学

OR11-2　肺疾患合併 PH 患者における新重症度分類と治療反応性との関係

○吉川　和也、西山　理、山﨑　亮、松本　久子
近畿大学病院 呼吸器・アレルギー内科

OR11-3　当院における肺高血圧症合併間質性肺疾患への抗線維化薬の影響

○副島　和晃、近藤　康博、木村　智樹、片岡　健介、松田　俊明、山野　泰彦、武井　玲生仁
公立陶生病院 呼吸器・アレルギー疾患内科

OR11-4　気腫合併肺線維症と心不全より PH を呈した症例の治療

○塚本　祥太、谷口　泰代、絹谷　洋人、高谷　具史、川合　宏哉
兵庫県立はりま姫路総合医療センター 循環器内科

OR11-5　肺腫瘍血栓性微小血管症により肺高血圧症を呈した肺癌患者の 2 例

○坂野　勇太[1)]、濱川　瑶子[1)]、丸毛　聡[1)]、福井　基成[1)]、重松　三知夫[2)]、藤田　茂樹[3)]
[1)]公益財団法人田附興風会 医学研究所北野病院 呼吸器内科、[2)]一般財団法人住友病院 呼吸器内科、[3)]一般財団法人住友病院 病理部

18：30～19：30　イブニングセミナー 2　Evening Seminar 2

ASD 治療を広く深く考える

座長：原　英彦（東邦大学医療センター大橋病院 循環器内科）

ES2-1　肺高血圧を合併した心房中隔欠損症に対する薬物とデバイスの Cross-Border Strategy

○佐地　真育
東邦大学医療センター大森病院 循環器内科

ES2-2　高齢者 ASD における経皮的 ASD 閉鎖術後の血行動態変化の予測と治療戦略

○山本　裕之
兵庫県立はりま姫路総合医療センター 循環器内科

共催：日本ライフライン株式会社

第 1 日目 6 月 3 日（土）　第 4 会場（501）

9：00～10：35　シンポジウム 1　Symposium 1

各科における PH スクリーニング ― 毎年の X 線と心電図ではダメか？ ―

座長：木下　秀之（京都大学大学院医学研究科 地域医療システム学講座）
吉藤　元（京都大学医学部附属病院 免疫・膠原病内科）

SY1-1　慢性肺疾患における PH スクリーニング

○木村　智樹、近藤　康博
公立陶生病院 呼吸器・アレルギー疾患内科

SY1-2　膠原病内科 ー 膠原病における PH スクリーニング

○加藤　将

北海道大学病院 リウマチ・腎臓内科

SY1-3　循環器の立場から／ DETECT アルゴリズムの問題点

○中西　直彦、津端　英雄、松原　勇樹、的場　聖明

京都府立医科大学 循環器内科

SY1-4　消化器内科 – 肝硬変における PH スクリーニングの現状

○吉治　仁志

奈良県立医科大学 消化器代謝内科

SY1-5　小児科 ー 学校心臓検診における PH スクリーニング

○三谷　義英

三重大学医学部附属病院 周産母子センター

10：45～12：15　シンポジウム 2　Symposium 2

膠原病性肺高血圧症の予後を改善するには

座長：近藤　康博（公立陶生病院 呼吸器・アレルギー疾患内科）

山崎　宜興（聖マリアンナ医科大学 リウマチ・膠原病・アレルギー内科）

SY2-1　循環器内科医が感じる膠原病性肺高血圧症診療の壁

○足立　史郎

名古屋大学医学部附属病院 循環器内科

SY2-2　間質性肺疾患を伴う膠原病性肺高血圧症の治療（免疫抑制療法）

○白井　悠一郎、桑名　正隆

日本医科大学大学院医学研究科 アレルギー膠原病内科学分野

SY2-3　進行性線維化を伴う間質性肺疾患（PPF）の治療

○山野　泰彦、武井　玲生仁、富貴原　淳、笹野　元、松田　俊明、片岡　健介、木村　智樹、近藤　康博

公立陶生病院 呼吸器アレルギー疾患内科

12：40～13：40　ランチョンセミナー 3　Luncheon Seminar 3

座長：土井　庄三郎（東京医療保健大学立川看護学部 基盤看護学）

LS3　小児肺高血圧の世界；Up in the air

○髙月　晋一

東邦大学医療センター大森病院 小児科

共催：ヴィアトリス製薬株式会社

15：15～16：45　学会共催セミナー　Co-Sponsored Seminar

座長：谷口 悠（神戸大学医学部附属病院）
スーパーバイザー：下川原　裕人（独立行政法人国立病院機構 岡山医療センター）
コメンテーター：池田　長生（東邦大学医療センター大橋病院）
深井　邦剛（近江八幡市立総合医療センター）
藤井　真也（埼玉県立循環器・呼吸器病センター）
中西　直彦（京都府立医科大学附属病院）

COS　BPA ビデオライブカンファレンス～皆で語り合おう～

○谷仲　謙一
済生会兵庫県病院 / 神戸大学医学部附属病院

共催：株式会社カネカメディックス

16：45～18：15　学会奨励賞　Award Lecture

座長：山岸　敬幸（慶應義塾大学 小児科）
安岡　秀剛（藤田医科大学 リウマチ・膠原病内科学講座）

AL-1　肺血管リモデリングを制御する新たなω -3 脂肪酸代謝物

○守山　英則[1)]、遠藤　仁[2)]、片岡　雅晴[3)]、佐野　元昭[2)]、福田　恵一[2)]
[1)]東京歯科大学市川総合病院 循環器内科、[2)]慶應義塾大学医学部 循環器内科、[3)]産業医科大学 第 2 内科

AL-2　補体 C3-D 因子 -C3a 受容体のシグナル経路は右室不全における心臓リモデリングを制御する

○伊藤　章吾[1)]、湯浅　慎介[2)]、片岡　雅晴[3)]、福本　義弘[4)]、福田　恵一[2)]
[1)]久留米大学 内科学講座 心臓・血管内科部門、[2)]慶應義塾大学医学部 循環器内科、
[3)]産業医科大学 第二内科学講座、[4)]久留米大学 内科学講座心臓・血管内科

AL-3　芳香族炭化水素受容体は肺動脈性肺高血圧症の病態形成の鍵を握る

○正木　豪
地方独立行政法人 りんくう総合医療センター 循環器内科 / 国立研究開発法人 国立循環器病研究センター 血管生理学部

AL-4　最新画像診断手法を用いた CTEPH 診断法、評価法の開発

○山崎　誘三
九州大学大学院 医学研究院 臨床放射線科学分野

AL-5　肺高血圧症患者における右室線維化の非侵襲的検出方法の開発

○浅野　遼太郎[1)]、森田　佳明[2)]、大郷　剛[1)]
[1)]国立循環器病研究センター 心臓血管内科部門 肺循環科、[2)]国立循環器病研究センター 放射線科

AL-6　Regnase-1 による肺動脈性肺高血圧症の制御機構の解明

○夜久　愛[1,2,3)]、稲垣　薫克[4)]、浅野　遼太郎[5)]、岡澤　慎[4)]、正木　豪[4)]、石橋　知彦[4)]、植田　初江[6)]、森信　暁雄[2)]、大郷　剛[5)]、中岡　良和[4)]、竹内　理[3)]
[1)]Division of Cardiology, Department of Medicine, Northwestern University Feinberg School of Medicine、
[2)]京都大学大学院医学研究科 臨床免疫学、[3)]京都大学大学院医学研究科 医化学分野、
[4)]国立循環器病研究センター研究所 血管生理学部、[5)]国立循環器病研究センター病院 肺循環科、
[6)]国立循環器病研究センター研究所 病理診断科

18：30～19：30　イブニングセミナー 3　Evening Seminar 3

座長：渡邉　裕司（浜松医科大学）

ES3　PAH 患者の個別化医療を考える　- 予後改善を見据えたアプローチ -

○平出　貴裕
慶應義塾大学医学部 循環器内科

共催：バイエル薬品株式会社

9：00～10：30 パネルディスカッション１ Panel Discussion 1

肺高血圧症病態形成における遺伝的要因と外的要因のクロストーク

座長：中岡　良和（国立循環器病研究センター 研究所血管生理学部）
片岡　雅晴（産業医科大学医学部 第２内科学）

PD1-1　PAH 病態形成と個別化医療における遺伝学的要因の重要性

○片岡　雅晴
産業医科大学医学部 第２内科学

PD1-2　PAH 病態における内皮細胞シグナルの役割

○池田　宏二[1)]、江本　憲昭[2)]
[1)]京都府立医科大学 長寿・地域疫学講座（循環器内科）、[2)]神戸薬科大学 臨床薬学研究室

PD1-3　肺高血圧症の病態形成におけるクローン性造血の役割

○三阪　智史
福島県立医科大学 循環器内科学講座

PD1-4　肺動脈性肺高血圧症におけるアリルハイドロカーボン受容体の役割

○中岡　良和[1)]、浅野　遼太郎[2)]、岡澤　慎[1)]、大郷　剛[2)]
[1)]国立循環器病研究センター 研究所血管生理学部、[2)]国立循環器病研究センター 心臓血管内科肺循環科

10：45～12：25 パネルディスカッション２ Panel Discussion 2

左右短絡心疾患に伴う PH を多方面から考える

座長：小垣　滋豊（大阪急性期・総合医療センター 小児科・新生児科）
大郷　剛（国立循環器病研究センター 肺循環科）

PD2-1　小児 - 病理・手術適応・PH 残存のリスク

○永井　礼子
北海道大学病院 小児科

PD2-2　左右短絡を有する心疾患を合併した 21 トリソミーの遠隔予後

○正木　直樹[1,2)]、齋木　由利子[3)]、前田　恵[2)]、落合　智徳[1)]、帯刀　英樹[1)]、
崔　禎浩[1)]、小澤　晃[4)]、齋木　佳克[2)]
[1)]宮城県立こども病院 心臓血管外科、[2)]東北大学 心臓血管外科、[3)]東北大学 医学教育推進センター、
[4)]宮城県立こども病院 循環器科

PD2-3　先天性心疾患における肺高血圧の４群に対する治療

○高月　晋一
東邦大学医療センター大森病院 小児科

PD2-4　Treat and Repair strategy を成功させるには

○赤木　達
岡山大学学術研究院医歯薬学域 循環器内科学

PD2-5　成人先天性心疾患シャント関連肺動脈性肺高血圧患者の移行医療

○八尾　厚史
東京大学 保健・健康推進本部

15：15～16：45 会長特別企画（クロスボーダーセッション）1 Presidential Special Session 1

Japan-Indonesia collaborative research of the molecular epidemiological study on pulmonary arterial hypertension associated with atrial septal defect.

Chairs：Masaharu Kataoka（The Second Department of Internal Medicine, University of Occupational and Environmental Health）

Dyah Wulan Anggrahini（Department of Cardiology and Vascular Medicine, Faculty of Medicine, Public Health and Nursing, Universitas Gadjah Mada, Dr. Sardjito Hospital, Indonesia）

Introduction（Greetings）

○ Noriaki Emoto

Laboratory of Clinical Pharmaceutical Science, Kobe Pharmaceutical University /
Division of Cardiovascular Medicine, Kobe University Graduate School of Medicine, Japan

PS1-1 Epidemiology and Clinical Situation of ASD-PAH in Indonesia, COHARD-PH registry in Sardjito Hospital, Yogyakarta

○ Lucia Kris Dinarti

Department of Cardiology and Vascular Medicine, Faculty of Medicine, Public Health and Nursing, Universitas Gadjah Mada, Dr. Sardjito General Hospital, Indonesia

PS1-2 School-Based Heart Disease Screening System in Japan

○ Taichi Kato

Department of Pediatrics/Developmental Pediatrics, Nagoya University Graduate School of Medicine, Japan

PS1-3 Electrocardiography characteristics of children with atrial septal defect with pulmonary arterial hypertension in Indonesia

○ Indah Kartika Murni[1,2], Taichi Kato[3], Muhammad Taufik Wirawan[1], Nadya Arafuri[1], Kristia Hermawan[1], Anggoro Budi Hartopo[4], Dyah Wulan Anggrahini[4], Sasmito Nugroho[1], Noormanto[1], Lucia Kris Dinarti[4], Noriaki Emoto[5,6]

[1]Department of Child Health, Faculty of Medicine, Public Health and Nursing, Universitas Gadjah Mada, Dr. Sardjito Hospital, Indonesia, [2]Centre for Child Health-Pediatric Research Office (CCH-PRO), Faculty of Medicine, Public Health and Nursing, Universitas Gadjah Mada, Indonesia, [3]Department of Pediatrics/Developmental Pediatrics, Nagoya University Graduate School of Medicine, Japan, [4]Department of Cardiology and Vascular Medicine, Faculty of Medicine, Public Health and Nursing, Universitas Gadjah Mada, Dr. Sardjito Hospital, Indonesia, [5]Division of Cardiovascular Medicine, Kobe University Graduate School of Medicine, Japan, [6]Laboratory of Clinical Pharmaceutical Science, Kobe Pharmaceutical University, Japan

PS1-4 Genetic backgrounds of ASD-associated PAH

○ Yoshiki Shinya[1], Takahiro Hiraide[1], Mizuki Momoi[1], Masaharu Kataoka[1,2]

[1]Department of Cardiology, Keio University School of Medicine, Japan,
[2]The Second Department of Internal Medicine, University of Occupational and Environmental Health, Japan

Closing Remarks

○ Masaharu Kataoka

The Second Department of Internal Medicine, University of Occupational and Environmental Health

16：55～17：15 Jamieson CTEPH Award

座長：荻野　均（東京医科大学 心臓血管外科）

JCA-1 肺動脈内膜摘除術プロトコロル改変による循環停止法に関連した脳合併症予防効果の検討

○石田　敬一[1]、黄野　皓木[2]、松浦　馨[2]、杉浦　寿彦[3]、重城　喬行[3]、内藤　亮[3]、重田　文子[3]、坂尾　誠一郎[3]、田邉　信宏[4]、巽　浩一郎[3]、松宮　護郎[2]

[1]千葉県済生会習志野病院 心臓血管外科、[2]千葉大学医学部 心臓血管外科、[3]千葉大学医学部 呼吸器内科、[4]千葉県済生会習志野病院 呼吸器内科